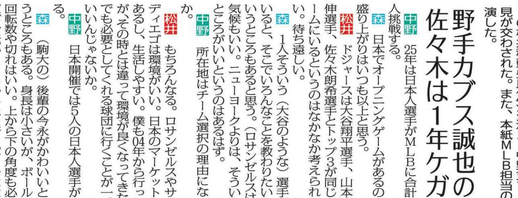
第75回スポーツニッポンフォーラム

「開幕まで待てない!?」～今年も見どころ満載のメジャーリーグ～

日本開催、大谷含む日本人選手の活躍楽しみ

スポーツ振興支援と国民の体力づくりを考える異業種交流勉強会「第75回スポーツニッポンフォーラム」が11日、東京都千代田区のKKRホテル東京で開催され180人が参加した。「開幕まで待てない!?～今年も見どころ満載のメジャーリーグ」がシンポジウムのテーマ。パネリストに元中日監督で本紙野球評論家の森繁和氏（70）、前西武監督で元メジャーリーガーの松井稼頭央氏（49）を迎え、中野玄プリーナウンサーの司会進行で約1時間にわたり意見がぶつけられた。また、本紙MLB担当の柳原直之記者（39）が米アリゾナ州からリモート出演し、米国からリモート出演した柳原記者の報告を含めて、今年の見どころを語った。


180人が参加したスポニチフォーラム会場の様子

松井稼頭央氏

前西武監督　元メジャーリーガー

◆松井　稼頭央（まつい・かずお）　1975年（昭50）10月23日生まれ、東大阪市出身。内野手。右投げ両打ち。PL学園から93年ドラフト3位で西武に入団。97年から03年まで7年連続でベストナインに選出。その間、3度の最多盗塁と2度の最多安打、4度のゴールデングラブ賞を獲得。98年には最優秀選手賞に輝いた。04年、メッツでメジャーデビュー。ロッキーズ、アストロズとMLB3球団でプレー。11年にNPBに復帰。楽天時代の17年、スイッチヒッターとしてNPB史上初の2000安打200本塁打を達成。同年11月、古巣西武に15年ぶりに復帰することを発表。翌18年に現役を引退した。二軍監督、一軍ヘッドコーチを経て23年西武の監督に就任。24年10月に退任した。1メ77。血液型O。

野手カブス誠也のいいところ見たい　佐々木は1年ケガなくやるのが一番

【森氏】25年は日本人選手がMLBに合計16人挑戦する。

【松井氏】日本でオープニングゲームがあるので盛り上がりはいつも以上と思う。

【森】ドジャースは大谷翔平選手、山本由伸選手、佐々木朗希選手とトップ3が同じチームにいるというのはなかなか考えられない。待ち遠しい。

【松】1人そういう（大谷のような）選手がいると、そこでいろんなことを教わりたいというところもあると思う。（ロサンゼルスは）気候もいい。ニューヨークよりは、そういうところがいいというのはあるはず。

【中】所在地はチーム選択の理由になるか。

【松】もちろんなる。ロサンゼルスやサンディエゴは環境がいい。日本のマーケットもあるし、生活しやすい。僕も04年から行ったが、その時とは違って環境が良くなってきたでも必要としてくる球団に行くことが一番いいんじゃないか。

【中】日本開催では5人の日本人選手がいる。

【森】（駒大の）後輩の今永がかわいいというところもある。身長は小さいが、ボールの回転数や切れはいい。上から下の角度も必要だが、低いところから上に行くボールはなかなか練習ができない。あいう低いボールが、あの勢いで高めに投げたときに伸びる。いろいろ調べられたら少し苦労するかもしれないが、彼の場合は変化球もあるし、左右の角度も普通のピッチャーとは違うというところが持ち味。その辺りを見てみたい。

【松】打者目線ではどうか。

【森】今永君は（ハイスター）大時代に対戦したことがあるが、真っすぐと分かっていてもはじけないスピン量、出どころが見づらいと。

年齢重ねた菅野の挑戦は良い例にも　日本は投手力世界一…打者も結果を

【中】どういう選手がメジャーに向いているか。僕らの時はプロ野球が憧れで、日米野球を経て米国に行きたいという段階を踏んで、今の選手はすぐメジャーに憧れを持つので、そこに向けてやることが増えている。で

【森氏】

森繁和氏

元中日監督　本紙野球評論家

◆森　繁和（もり・しげかず）　1954年（昭29）11月18日生まれ、千葉県一宮町出身。投手。右投げ右打ち。駒大高―駒大。住友金属を経て79年ドラフト1位で西武に入団し1年目から活躍。83年に当時の日本記録となる34セーブをマークし最優秀救援投手を受賞。88年に現役を引退。プロ実働9年で344試合57勝62敗82セーブ、防御率3・73。89年から99年まで西武、00、01年は日本ハム、02、03年は横浜で投手コーチを歴任。04年から中日で投手コーチ、ヘッドコーチを務め、落合監督（当時）をサポート。4度のリーグ優勝と1度の日本一に貢献した。17年監督就任。19年からシニアディレクターとして編成業務を担った。同年、中日を退団。20年から野球解説者。スポニチ野球評論家。1メ81。血液型AB。

中野玄アナ

司会進行

◆中野　玄（なかの・げん）　1990年（平2）生まれ、大阪府出身。英語、標準語、関西弁を駆使するスポーツ実況アナウンサー。趣味の筋トレでは「マッスルゲート神戸大会メンズフィジーク新人の部5176ポ超級」で優勝を果たすなど、その領域からはみ出していると言われる声もある肉体派。現在はプロ野球、ラグビー、格闘技をはじめ、マッチョ系“筋肉ナレーター”、としても活躍中。

小笠原にはダメでもすぐに帰るなと　打倒ド軍！松井もいるパドレス注目

【森氏】

【中】最初にメジャーリーグに日本人が渡ったのは1964年。もう60年以上。

【森】先輩たちがいろんな人を育ててくれると、違う年代のスターが出てくるかもしれない。

【松】世界各国からいろいろな選手が集まって、日本の選手がその選手たちと一緒に戦う、そういう日本の力というのは楽しみですね。

【中】2人の注目は、小笠原（慎之介）投手です。メールや電話でやりとりしているというシーズンになってきたと思います。

【松】今年のスローガンは「計算」です。しっかりと計算を通して（実力を）発揮できるようにしていこうと。今はそんなに無理するところではないよねというところでやっています。

【森】ドジャースは特にたくさんの人が来ているが、半分くらいは日本人じゃないかなと思うくらいたくさん来ている。全体で1000人くらいが来ているが、彼らは日本人じゃないかなと思っている。

【中】ドジャースは特にたくさんの人が来ているが、半分くらいは日本人じゃないかなと思っている。全体で1000人くらいが来ているが、彼らは日本人じゃないかなと思っている。

【松】ドジャースは特にたくさんの人が来ているが、半分くらいは日本人じゃないかなと思っている。全体で1000人くらいが来ているが、彼らは日本人じゃないかなと思っている。

【森】ドジャースは特にたくさんの人が来ているが、半分くらいは日本人じゃないかなと思っ